

SHOP

コミュニケーションセンター

本郷キャンパス内赤門北隣

赤門を入ってすぐ、ガラス張りの明るいお店です。研究成果を活用した商品をはじめとした東大のオフィシャルグッズを幅広くラインナップ。本郷キャンパスご来訪の記念にお気軽に立ち寄りください。



東京都文京区本郷7-3-1

■営業時間：10:00～18:00

■定休日：日曜、祝日

IMTブティック

インターメディアテク内

東大オフィシャルのミュージアムショップ。大学博物館『インターメディアテク』のオリジナルグッズを多数取り扱っています。もちろん、人気の研究成果を活用した商品他、UTCCの商品も揃えています。



東京都千代田区丸の内2-7-2 KITTE 2・3階

■開館時間：11:00～18:00（金曜・土曜は20:00まで）

■定休日：月曜（月曜が祝日の場合は火曜）、
その他館が定める日

※いずれの店舗の営業日時も、年末年始、その他大学行事等の都合により変更になる場合があります

●商品の詳細やご注文、新製品情報はウェブサイトまで

東京大学コミュニケーションセンター
(UTCC)
オンラインストア

UTCC  <https://utcc.u-tokyo.ac.jp/>



●電話でのご注文及び商品に関するお問い合わせ

TEL 03-5841-1039 FAX 03-3814-3423

※一部の商品はオンラインストアや電話での取扱いがございません。※価格、商品/パッケージは、予告なく変更となる場合がございます。



The University of Tokyo
Communication Center



研究成果を活用した商品／オフィシャルグッズ



真珠をつくる 貝のめぐみを 学ぶこころが 世界を変える。



東京大学と真珠の関わりをご存知でしょうか？真珠の養殖は1893年にミキモトグループ創業者 御木本幸吉によって世界で初めて成し遂げられましたが、その成功を支えたのは、時の帝国大学臨海実験所(現・理学系研究科附属臨海実験所)の教授であった箕作佳吉の研究指導でした。この出来事をきっかけに、真珠養殖は日本を代表する産業として大きく成長し、今日に至っています。21世紀に入り、再び東京大学とミキモトグループが協力したことによって新たに開発されたのが、「パールコラーゲン®シリーズ」の化粧品です。

真珠層が作られるのは貝の体の一部である外套膜、いわゆる貝ひもの部分です。砂や寄生虫などの異物が挟まったときにできる傷口を貝が修復とともに、その異物を真珠層で覆うことで丸い真珠が形成されます。大学院農学生命科学研究科 渡部終五教授(現・名誉教授)とミキモトグループの共同研究では、世界に先駆けてこの真珠層形成に関わる遺伝子を網羅的に解析し、成果を上げてきました。研究を進める中で、真珠形成に係する外套膜の約20%がコラーゲンであることが判明し、これを応用した化粧品シリーズの開発へと結びついたのです。パールコラーゲン®※は、他の海洋生物から得られるコラーゲンと異なる特異構造により、優れた保湿力と持続力で肌にうるおいを与えることが確認されています。

真珠の形成機構の解明は、短期間での傷口の修復や体に入り込んだ異物に対する生体防御、骨などの硬組織がどのように形成されるかを解明することにもつながり、興味深い課題に溢れた最先端の研究テーマです。また、その仕組みを応用していくことで私たちの生活を変化させていく可能性も秘めています。ぜひご自身の手で、その成果をお試しください。

※サクシノイルアテロコラーゲン(保湿成分)



パールコラーゲン®シリーズの
商品情報は3ページへ



東京大学の研究成果を活用した商品

基礎研究の知られざる底力を体感する。

東京大学では日夜さまざまな研究が行われています。その中には具体的な目標の定めたものもちろんありますが、一方で現在はまだどういった成果に結びつくのかはっきりとはわからない、未知の可能性を秘めた基礎研究も数多く含まれています。

農学生命科学研究科の磯貝明教授(当時)のグループが取り組んでいたのも、まさにそうした基礎研究でした。同グループは材料としての植物を対象とした研究の中で、世界で初めてセルロースナノファイバー(CNF)を開発し、2006年に発表しています。これは製紙用の木材セルロース繊維に対して、化学的な処理をほどこすことで、その木材セルロース繊維(幅は約0.03ミリメートルで、髪の毛の幅は約0.05ミリメートル)から約3ナノメートル(すなわち、元の木材セルロース繊維の1万分の1)という超極細の繊維を取り出した新素材でした。発表当初この素材に関心を示した企業は必ずしも多くはなかったですが、応用研究に名乗りを上げた企業の努力もあり、現在では自動車用強化タイヤや紙おむつ、エレクトロニクスなど幅広い商品に活用され、循環型・持続可能型社会の構築においても注目されています。

UTokyo Go CNFボールペンのゲルインクも、CNFの研究を基礎として、第一工業製薬株式会社と三菱鉛筆株式会社により共同開発されました。滑らかな書き心地はこのゲルインクならではのものです。このボールペンを使いつつ、普段は見えないところで私たちの暮らしを支えている基礎研究の重要性に、思いを馳せてみてはいかがでしょうか。



UTokyo Go CNFボールペンの
商品情報は7ページへ

東京大学の研究成果を活用した商品

| | | | |
|--------------------|---|-----------------|----|
| パールコラーゲン®シリーズ | 3 | 蓮香(RENKA)シリーズ | 9 |
| 研Q室のヨーグルト・タブレット | 5 | 演習林グッズ | 10 |
| 博士の昔こうじ甘酒 | 6 | ハナーンチョコレート | 11 |
| ゴールデンビーカンナツ(生) | | ドイトウン ブレンド コーヒー | 12 |
| UTokyo Go CNFボールペン | 7 | 御酒 | 13 |
| 抗ウイルス・抗菌ボールペン | 8 | 赤ワイン UTokyo | 14 |
| 浮遊錯視クロス | | | |

東京大学オフィシャルグッズ

| | |
|--------------------|----|
| 清酒「淡青」 | 14 |
| ネクタイ・カフリンクス・名刺入れ | 15 |
| 印傳シリーズ | 16 |
| 本郷建物柄シリーズ・ブチスカーフ | 17 |
| 安田講堂設計図スカーフ | 18 |
| タオルハンカチ(赤門・銀杏) | |
| 貝象嵌シリーズ・蚊帳生地ふきん | 19 |
| チタンタンブラー | |
| 超撥水風呂敷・そえぶみ箋 | 20 |
| ユーベレナ・クッキー・銀杏緑茶・紅茶 | 21 |
| UTokyo Goシリーズ | 22 |

東京大学の研究成果を活用した商品

東京大学ではどんな先生たちが何の研究をしているのか?
多くの皆さんに知っていただくために
大学で日々生み出されるさまざまな研究成果を商品づくりに活かしています。

世界に先駆けて確立した
日本の真珠養殖の新たな1ページ。

01 海からの贈り物 パールコラーゲン®シリーズ

ミキモトグループ創業者御木本幸吉は、帝国大学臨海実験所(現理学系研究科附属臨海実験所、神奈川県)箕作佳吉教授の研究指導のもと、1893年に世界で初めて半円真珠の養殖に、さらに1905年に真円真珠の養殖に成功。真珠養殖は日本が誇る国内産業のひとつに成長しました。その後、農学生命科学研究科渡部終五名誉教授らの研究グループは、世界に先駆けて真珠層形成メカニズムに関する研究に着手。真珠形成に関わる細胞内に存在するコラーゲンの特性等についても研究を深めています。パールコラーゲン®の保湿効果は、いつまでも真珠のように輝くお肌を目指す方々に喜ばれる化粧品づくりに役立っています。



渡部終五 先生



箕作佳吉 先生
◎理学系研究科



スキンケアマスク UT
600円 (16ml×1枚入り)



モイスチャーボディミルク UT
1,600円 (100ml)



リップトリートメント UT
1,800円



バスパウダー UT
1個 280円 (25g)
3個 840円
5個 1,400円

UVプロテクター UT

1,800円 (40ml)
SPF50+/PA++++



ハンドトリートメント UT
1,200円 (50g)

※パールコラーゲン®=サクシノイルアテロコラーゲン(保湿成分)
パールコラーゲンはミキモトコスメティックスの登録商標です。

研究成果が夢や希望をつなぐ なめらかでおいしいヨーグルトに！

02 新しい可能性を秘めた乳酸菌 研Q室のヨーグルト

薬学系研究科関水和久名誉教授が、カイコのメカニズムを活かした独自の測定技術を用いて自然免疫を高める物質を探査。約1万株の乳酸菌からスクリーニングして得られたものが「乳酸菌11/19-B1株」です。キウイフルーツの果皮から分離した菌種であり、市販のヨーグルトから採取した乳酸菌より高い免疫促進活性が確認されています。

東日本大震災による被害を目の当たりにして、「研究を研究で終わらせず、世のために活かしたい」との想いで活動していた関水名誉教授は福島の乳業メーカーと出会い、「研Q室のヨーグルト」は生まれました。研究当初は37℃で3日間の醸酵時間が必要だった、とてもデリケートな「乳酸菌11/19-B1株」。醸酵管理に細心の注意を払いながら大切に製造しています。



関水和久 先生

職場や外出先などに持ち歩くことができるケース入りで、気軽に食べられるヨーグルト味のタブレットです。1日あたり1~3粒を目安に噛んでお召し上がりください。



研Q室のヨーグルトタブレット
1,000円 (45粒入り、着色料・保存料無添加)



研Q室のヨーグルトキャンディ
500円 (約24粒入り、ノンシュガー)



研Q室のヨーグルト
(ハードタイプ)
145円 (85g)



研Q室のヨーグルト
(ドリンクタイプ)
155円 (85g)

【購入方法】 *コミュニケーションセンター、IMTブティックでは販売していません。

- ①キャンパス内の下記店舗で
・UTcafe（コミュニケーションセンター隣）
・生協購買部（本郷、駒場、柏、白金台）
・Kショップガーデン、あすなろ（医学部附属病院内）
- ②UTCCオンラインストアから
→「UTCC」で検索してください。



ハードタイプ、ドリンクタイプとともに
お得なギフトボックスもあります！

麹のつくりだす甘酒は、 江戸時代から愛された栄養ドリンク。

03 ビタミン豊富で自然な甘み 博士の昔こうじ甘酒

東京大学農学生命科学研究所は、100年以上にわたる伝統を脈々と受け継ぎながら、現在も醸造微生物について最先端の研究を取り組んでいます。これらの研究成果を反映させ、麹菌による甘酒の良さを広めたい、との思いを込めて「博士の昔こうじ甘酒」を作りました。麹菌株は、「お酒の博士」坂口謹一郎名誉教授が戦中までに収集したものです。また、農学生命科学研究所附属生態調和農学機構で収穫したお米を使用しています。

甘酒は温めて飲む冬の飲み物というイメージが強い反面、俳句の世界では夏の季語としてつかわれているように、江戸時代には暑い夏の季節に好んで飲まれていました。麹菌がつくる甘酒は、ノンアルコールでビタミン類を豊富に含んだ自然な甘みの栄養ドリンクといえます。



博士の昔こうじ甘酒
580円 (350ml)

より広く知られることで 農業再生とまちづくりにつなげたい。

04 ナツツ界の新星 ゴールデンピーカンナッツ(生)

ピーカンナッツは北米原産のクルミ科の果樹で、生で食べられ栄養価が高くおいしいことから、近年アメリカを中心に人気を増大しています。生産技術研究所と農学生命科学研究所は、陸前高田市と株式会社サロンドロワイヤルと2017年にこのナッツを活用した農業再生とまちづくりに関する協定を結び、IoTやロボティクスを活用した栽培管理技術やゲノムデータをもとにした最適品種の選抜について研究を進めています。

将来的には陸前高田市で栽培されたピーカンナッツが食卓に並ぶことを目指し、より多くの人にそのおいしさと魅力を知ってもらうため、東京大学のオリジナルパッケージで生のナッツを販売しています。



ゴールデンピーカンナッツ(生)
1,200円 (1袋40g、4袋入り)

基礎研究の生んだ新素材が、
滑らかな書き心地の決め手。

05 植物由来の超極細纖維をインクに配合 UTokyo Go CNFボールペン

農学生命科学研究科の磯貝明教授(当時)の研究グループは、植物に由来した新素材、セルロースナノファイバー(CNF)を世界で初めて開発しました。約3ナノメートル(コピー用紙の厚さの約3万分の1)という超極細のこの纖維は、現在では日常生活の様々な場面で活用されています。

このボールペンに使用されているゲルインクは、第一工業製薬株式会社と三菱鉛筆株式会社が、磯貝先生の基礎研究を応用して共同開発した成果です。CNFが配合されたゲルインクは、筆記時には液体のように挙動して滑らかな書き心地でかすれがない特性が発現し、筆記後はインクが固体に戻ることでじまざ書くことができます。



磯貝明 先生

UTokyo Go CNFボールペン
各380円 黒、赤、青



UTokyo Go CNFボールペン
黒赤青3本セット
1,140円



UTokyo Go CNFボールペン
黒赤2本セット
760円

机の上に研究成果を。

06 抗菌作用のハイブリッド 抗ウイルス・抗菌ボールペン

ペンの表面に付着した花粉・雑菌・ウイルスなどを、光触媒チタンアパタイトと太陽の光(紫外線)の相乗効果で分解する新素材です。さらに、銀アパタイトを配合し、暗い所でも抗菌作用を持続させます。

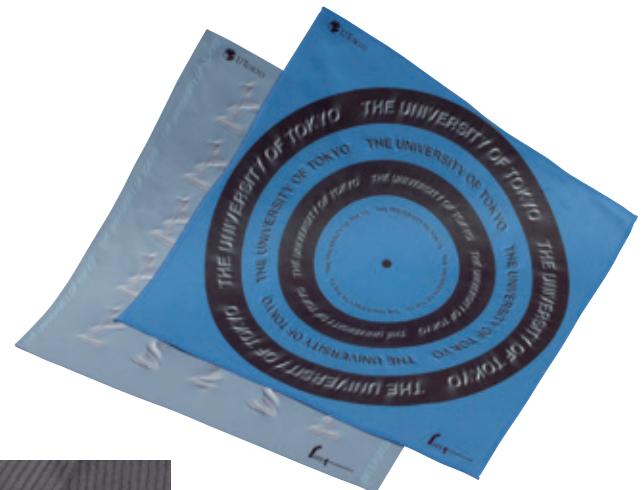


抗ウイルス・抗菌ボールペン
500円

数学で錯視は制御できる!

07 文字や模型が動いて見える? 浮遊錯視クロス

静止画なのに動いて見える「錯視」は、旧来職人芸的に作成されてきました。しかし、数理科学研究科新井仁之先生及び新井しのぶ氏は任意の画像を浮遊錯視化することができる「浮遊錯視生成アルゴリズム」を発明。脳内の視知覚に関する情報処理の数理モデルを作成し、コンピュータに人が錯覚を起こすような画像を作らせることを実現しました。



右) 浮遊錯視クロス UTokyo
左) 浮遊錯視クロス 数理模型
各1,100円
(約32×32cm、マイクロファイバー)



2000年の眠りからさめた 大賀蓮の香りを宿す蓮香シリーズ

08 3粒の奇跡が輝く 蓮香(RENKA)シリーズ

1951年、東京大学検見川厚生農場（現東京大学検見川総合運動場、千葉県）で、東京大学出身の植物学者、大賀一郎博士によって3粒の古い蓮の実が発掘されました。その後のシカゴ大学での分析結果によると、同じく発掘された丸木舟の年代からこの蓮の実は少なくとも2000年以上前のものであると推定されています。その年の5月、大賀一郎博士はその3粒を発芽させることに成功し、そのうちの1粒が生育して翌1952年7月に、淡紅色の美しい花を咲かせました。博士の名前から「大賀蓮」と名付けられたこの蓮は、国内外に友好親善のために分根して送られ、たくさんの人々に愛されています。



蓮香 オードパルファム
2,500円 (38ml)

蓮香 ハンドクリーム
980円 (40g)

蓮香 ハンド&ボディソープ
2,200円 (370ml)

この蓮の香りの分析・研究を行い、香りのキー成分とし、水辺に凜と咲く大賀蓮のさわやかでみずみずしい花のイメージをプラスして蓮香シリーズの化粧品を作りました。生命の神秘を感じさせる清らかで優しい香りは、年代を問わず男女とも幅広い方々にお使いいただけます。

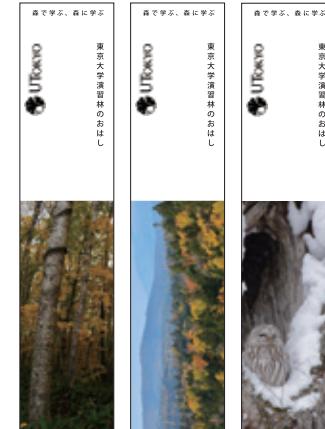


日本の未来にとって不可欠な森林を科学する。

09 「科学と社会をつなぐ森」演習林 演習林グッズ

農学生命科学研究科には、1894年に千葉県清澄に設置されて以来、現在は全国7箇所、総面積は約32,000haの広大な敷地の演習林があります。近年は、大学としての研究や教育に加え、これまで培った知識や技術を社会と共有すること（社会連携）を演習林のミッションのひとつとしており、社会教育や広報活動を行い、積極的に社会に貢献するよう努力を続けています。

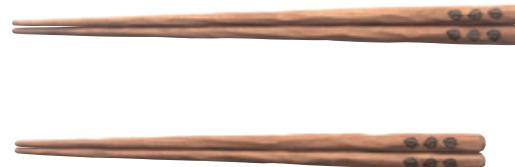
北海道演習林のウダイカンバを素材に使用した箸。台紙には北海道演習林の職員が撮影した四季折々の大自然の写真が使われています。長短2サイズあり、ペアでのプレゼントや海外へのお土産にも最適です。



演習林のおはし(大) (23.5cm)

演習林のおはし(小) (21.5cm)

各2,400円



秩父演習林のオオヤマザクラを使用し、生産技術研究所の学生たちが大学に関連するモチーフを題材にしてデザインしたマグネット3種。

演習林のマグネット
(3個セット)
本郷銅像、本郷建物、パズル
各1,200円
(100mm×100mm×5mm)



ハラール認証マークをきっかけに 思いやりを考える。

10 一緒に食べながら未来について語ろう ハナーンチョコレート

ハラールとはアラビア語で「許されたもの」という意味。そしてハラール認証とは、商品やサービスの中に宗教的に禁じられたものが含まれないかを審査し、証明書や認証マークを発行することで、イスラム教徒に安心をもたらそうとするしくみです。これは一見良い動きのようですが、問題は、現在の認証基準がとても厳しいこと。科学の進歩により内容物が詳しくわかるようになり、ハラールとして認められるものはますます減っています。一方でハラール潔癖症の人は増えています。このままでは将来、イスラム教徒とそれ以外の人々の食卓や生活が分断されてしまいそうです。

ハナーンチョコレートは、認証制度に代わるよい方法がないかを考えるきっかけにと作られました。ハナーンはアラビア語で「思いやり」や「やさしさ」という意味。認証マークを初めて見た人もこれがあるから安心だと思った人も、一緒に「よりよい未来」について考えてほしいと願っています。



ハナーンチョコレート BOX(3種)
1,250円 (30粒入り、150g)



ハナーンチョコレート
(カカオ70%)
750円 (10粒入り、50g)



ハナーンチョコレート
(ミルク)
750円 (10粒入り、50g)

コーヒー生産者の現状について 考える機会を持ってほしい。

11 親しみやすい味わい ドイツン ブレンド コーヒー

所得格差や貧困の問題に着目し、コーヒーやタイの研究にも取り組んできた東洋文化研究所池本幸生教授は、途上国における生産者の生活の安定やコーヒー産業の正しい発展のためには、多くの人が生産者の現状について考える機会を持つことが大切だと語ります。コーヒーを味わいながら、少しだけ社会について考えてみませんか。



池本幸生 先生



コーヒーボトル 2本セット
3,900円
箱入り



コーヒーボトル(豆)
1,850円 (160g)

コーヒーボトル(粉)
1,850円 (160g)



ボトルを自由に組み合わせて、2本セットで箱に入れてご用意することもできます。贈答用にどうぞご利用ください。



「ドイツン開発プロジェクト」とは?

タイの最北端ドイツン地区は、ケシ栽培に頼らざるを得ない少数民族の暮らす、世界最大のアヘンの生産地でした。1988年にメーファーレン財団を中心とした「ドイツン開発プロジェクト」が発足し、コーヒーの栽培を通じた経済的自立支援等の活動が行われてきています。



ドイツン ブレンド
ドリップバッグタイプ
1,000円
(6パッケージ入り)
紙箱入 仕様変更



長寿の国沖縄から世紀を超えた贈り物。

1945年、3ヶ月にも及ぶ沖縄戦により、酒造所が集中する首里は壊滅状態に。百年古酒とともに、戦前の菌はすべて幻と消えたと思われていました。しかし1998年、分子細胞生物学研究所(現・定量生命科学研究所)のコレクションに、奇跡的に「瑞泉菌」が真空保存されていることが判明します。醸酵学の世界的権威、坂口謹一郎名誉教授が、1935年に沖縄で68の酒造所を回り、約620株の黒麹菌を採取し東京に持ち帰っていたのです。その中に、この「御酒」のもとになる瑞泉菌もありました。

瑞泉酒造は、「戦前の黒麹菌を使っての復刻泡盛造り」を決断。東京大学での培養・分離が完了した後、1999年の年明け早々「幻の菌」は故郷沖縄の首里に戻り、培養・酒造が開始されました。昔ながらの手間のかかる手作業を復活・踏襲し、菌の味を忠実に出すことに多くの時間を費やした結果、1999年6月1日、ついに「幻の酒」が復活したのです。父祖の酒に余計な名付けは無用と、ブランドの区別がなかった昔にすべての泡盛がそう呼ばれたように、銘は「御酒」とされました。

琉球王朝末期から代々受け継がれ、歴百歳以上といわれる幻の泡盛「御酒」。時空を超えた至福の喜びと味わいをお届けします。



坂口謹一郎先生
(撮影: 霜鳥一三)

農学部で醸酵微生物を広く研究。それまでの醸造学を基礎と応用を併せた醸酵学へ、さらに現在のバイオテクノロジーへと導いた指導的研究者。

12 幻の泡盛 御酒

白梅香にも似た芳醇な香りとまろやかさは、戦前の黒麹菌特有の香味成分をより豊富に生成する独自の低温醸酵と通風製麹法によるものです。また昔ながらの手作業「すく取り法」で丁寧に仕込み、低温冷却とカメ貯蔵を行うことで早期熟成が促進され、よりまろやかな味わいに仕上がっていきます。



御酒 ミニボトル
2,100円 (300ml)

御酒 標準ボトル
3,850円 (720ml)

商品の名入れ
(エッチング)承ります
卒業や入学の記念やお祝いに。
詳細は店舗にお問合せください。
03-5841-1039
※御酒のみの取扱です。



東京大学の研究成果を活用した商品

佳良なワインは佳良なブドウから
日本ワインの明日を拓いた科学者の眼差し。

13 日本のぶどうで日本のワインを 赤ワイン UTokyo(マスカット・ベリー A使用)

例年ない豪雪に見舞われた1927年、新潟県上越市のブドウ園で、新たな品種が交雑されました。日本のワインブドウの父・川上善兵衛が生み出したこの品種は、交雑番号3986、後に「マスカット・ベリー A」と名づけられました。

「お酒の博士」坂口謹一郎名誉教授は、善兵衛と姻戚関係にあり、ワインの分析や評価、論文の助言など、公私にわたって善兵衛を支え、「日本のぶどうでつくる日本のワイン」を目指して、日本の風土に適した品種の開発によって日本のワインの礎を築いてきました。

赤ワイン UTokyo
1,980円 (720ml)

シンプルなラベルには御祝いの言葉などを寄せ書きしてプレゼントすることもできます。



“大空と澄みわたる淡青
厳たり我が旗高く開かん”

(東京大学の歌「大空と」より)

14 「生酛」で醸した深い旨み 清酒「淡青」

UTokyo
OFFICIAL
GOODS

1920年に数万人を集めた「第1回東大・京大対校レガッタ」の際、抽選で東京大学漕艇部(ボート部)のオールの色が「淡青」に決まりました。以降淡青はスクールカラーとなり、東京大学の歌「大空と」にもうたわれています。その由来にちなみ、東京大学漕艇部のOB会が発案・企画し、東京大学校友会後援によって誕生したのが、「清酒『淡青』」です。元禄時代から伝わる製法「生酛」^{きもと}で醸した、幾重にも重なる深い旨みを持つ純米酒です。同窓会の席やご贈答に、是非ご使用ください。なお売上的一部分は、東京大学校友会の幅広い活動へと還元されます。



清酒「淡青」
純米大吟醸

4,120円 (720ml) 1,980円 (720ml)



清酒「淡青」
特別純米

20歳未満の者の飲酒は法律で禁止されています。

Web・電話でのご注文もお待ちしています。 **03-5841-1039** **UTCC** <https://utcc.u-tokyo.ac.jp/>

※価格は全て税込みです。 14

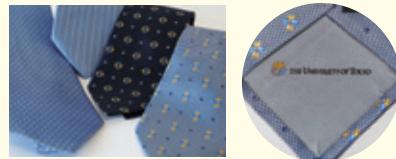
東京大学のオフィシャルグッズ

大学が所蔵する貴重な史料を利用したり東京大学と縁があるものに着目して開発した商品群です。
大学を取り巻く物語や歴史を大切にしながらデザインや機能性にもこだわりました。

15

ネクタイ

東京大学公式のネクタイ。柄は、スクールカラーの淡青やキャンパスを代表する樹木である銀杏をあしらったもの。剣先の裏には大学のロゴが入っています。



ネクタイ
12,000円
各柄(4種)



16

カフリンクス

銀杏のマークをデザインしたカフリンクス。感謝の気持ちを伝えるギフトや記念品としても好適な、袖口を飾る上品なアイテムです。卒業年度とお名前の刻印も承っております。

(加工期間:約10日間)

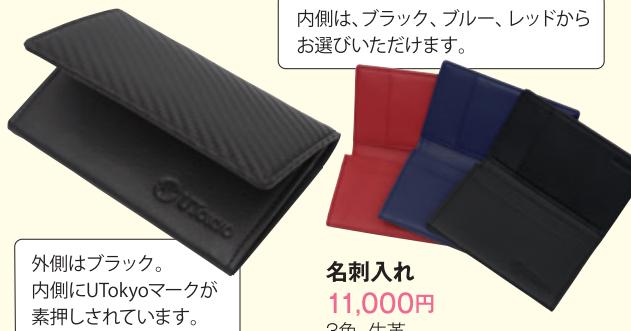


カフリンクス
27,500円

17

名刺入れ

大切な人への贈り物に最適な、デザイン性の高い名刺入れ。外側はスタイリッシュにブラックのハイブリッドレザー型押しの加工。内側はどんな場面でも使えるブラック、スクールカラーを思わせるブルー、赤門のイメージのレッドの3色をラインナップ。入学や卒業などお祝いの機会にぜひご利用ください。



外側はブラック。
内側にUTokyoマークが
素押しされています。

内側は、ブラック、ブルー、レッドから
お選びいただけます。

名刺入れ
11,000円
3色、牛革

18

印傳シリーズ

鹿革に漆で模様をつける手法である革工芸の印傳により、東京大学コミュニケーションセンター(UTCC)の煉瓦積みをイメージしたオリジナルデザインをほどこした小物シリーズです。UTCCの建物は、1910(明治43)年に人力車庫として建てられた、本郷キャンパス内では最古の建物です。東京大学が所有する建築物では小石川分館(旧東京医学校本館)に次ぐ歴史を持っており、現在も奥に古い煉瓦造りが残されています。



印傳煉瓦柄印鑑ケース

各2,310円
4色(黒、茶、紺、赤)



印傳煉瓦柄ペンケース
各4,620円

4色(黒、茶、紺、赤)



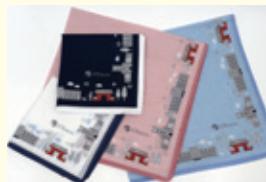
印傳煉瓦柄メガネサック
各7,260円

4色(黒、茶、紺、赤)

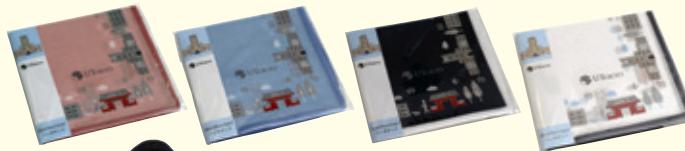
19

本郷建物柄シリーズ

安田講堂、総合図書館、赤門といった本郷キャンパスを代表する建物をかわいらしくデザインしたグッズです。東大を訪れた思い出やお土産、ちょっとした贈り物にもお使いいただけます。



ハンカチーフ
各1,300円
(48cm×48cm)
4色(ピンク、淡青、紺、白)
綿100%／1枚づつOPP袋入り



トートバッグ(小)
3,500円
(19cm×30cm×10cm)
綿100%
(塩化ビニール加工)

ファスナーで
口が閉まります。



裏面にUTokyoマーク▲

マグカップ
1,980円

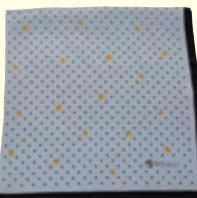


クリアファイル
各350円
(A4版) 4色(淡青、ピンク、紺)

20

プチスカーフ

学内の秋の風物詩となっている銀杏の舞うデザインで、涼やかな淡青とシックな紺の2色をご用意しています。



プチスカーフ
3,500円
(53cm×53cm)
2色(紺地、淡青地)
綿100%



21

安田講堂設計図スカーフ

東京大学で保管している安田講堂創建時の手書きの図面をデザインに用いたスカーフです。インクのにじみやスタンプのかすれなども再現されています。また座席や梁の設計図も使われており、安田講堂の知られざる一面を垣間見ることができます。



安田講堂設計図スカーフ

各12,000円
(88cm×88cm)
2色(淡青、ピンク)
絹100%／箱入り



22

タオルハンカチ(赤門・銀杏)

東大をイメージさせるモチーフをあしらったタオルハンカチ。赤門と銀杏の2柄に、それぞれ紺・淡青・白の3色を取り揃えています。



タオルハンカチ
各800円
(25cm×25cm)
各柄3色(紺地、淡青地、白地)
綿100%／1枚づつOPP袋入り



23

貝象嵌シリーズ

あわびの殻を用いた象嵌で、安田講堂や赤門の図柄をウォールナットほどこしたシリーズです。ひとつひとつに匠の技が光る和の小物は、海外の方へのお土産にも喜ばれます。



コースター(安田講堂・赤門)
各1,500円
(直径90mm×厚さ6mm)

キーホルダー
(安田講堂・赤門)
各1,500円



裏面にUTokyoマーク▲

高岡塗丸盆(黒:銀杏、朱:赤門)
各4,400円
(直径21cm×厚さ1.5cm)
箱入り

銀杏を螺鈿細工で表現しています。小ぶりでトレイとしても使いやすい大きさです。



裏面にUTokyoマーク▲

24

蚊帳生地ふきん 一本郷一

本郷キャンパスにまつわるモチーフを散りばめています。

蚊帳生地ふきん 一本郷一
1枚550円 5枚セット2,500円
(30cm×40cm) 綿100%



25

チタンタンブラー

青空に映える銀杏をイメージしたチタンタンブラー。底面にはUTokyoマークを配しました。保温と保冷に優れ、飲み物をおいしい温度で長く楽しむことができます。チタンは現在注目されているレアメタルで、東京大学でも生産技術研究所などで研究が進められています。

チタンタンブラー

11,000円 桐箱入り
(直径70mm×高さ105mm、容量 270ml、重さ90g)



裏面にUTokyoマーク▼

26

超撥水風呂敷

風呂敷という言葉は、江戸時代の人々が風呂に入る際に濡れては困る着替えを、入浴後は使い終わった手ぬぐいなどを包んだことから生まれたと言われています。由来となった使い方に着想を得て、包んだものを水から守るのにも濡れたものをくるむのにも便利な撥水性能を加えました。その名にふさわしい新たな進化を遂げた、濡れない風呂敷です。



超撥水風呂敷 (上:本郷湯島絵図／右:明治新聞雑誌文庫)
各3,600円 (約70×70cm)



「本郷湯島絵図」

江戸麹町六丁目で錦絵双紙屋を営んでいた尾張屋清七(金鱗堂)板行の「御江戸切図」(切絵図)のひとつです。絵図の方角は、右上が北。収められている範囲は、北は白山権現、南は湯島聖堂、西は水戸藩上屋敷、東は不忍池に及びます。絵図のほぼ中央に、現在の東京大学本郷キャンパス内に当たる加賀藩上屋敷・水戸藩中屋敷などが見えます。

「明治新聞雑誌文庫」

明治から昭和戦前期にかけての新聞・雑誌・錦絵等を中心とした資料を収集・所蔵し、広く公開している「明治新聞雑誌文庫」には海外から多くの研究者が訪れます。その世界最大級のコレクションの中から新聞題字や錦絵等を厳選しデザイン雑貨を作りました。

明治文庫シリーズの売上的一部分は、所蔵資料の保存・修復等、明治文庫の維持発展のために活用されます。

27

そえぶみ箋

心を込めた贈り物に、感謝のことばを添えるのに最適です。日常のちょっとした伝言にもお使いいただけます。デザインは安田講堂と赤門の2種類です。

そえぶみ箋

各450円
(便箋:73mm×114mm 30枚)
(封筒:82mm×120mm 5枚)





28

ユーグレナ・クッキー

植物のように光合成を行い、動物のように細胞を変形させて動く藻の1種ユーグレナを培養し乾燥させた粉末には、ヒトに必要な栄養素が59種類も含まれています。また、彼らには消化吸収を妨げる細胞壁が存在しないため、私たちは効率良くこれらの栄養素を摂ることができます。東京大学ではユーグレナの環境分野への応用を目的とする研究が行われています。



ユーグレナ・クッキー

500円 (5枚入り、42.5g)

29

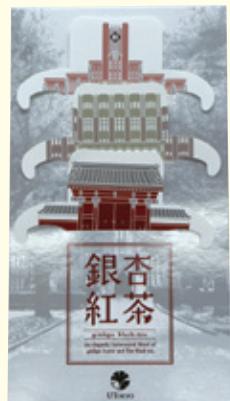
銀杏緑茶・紅茶

本郷キャンパス正門から安田講堂へと続く銀杏並木は、同講堂竣工よりもさらに約20年も前の1906年に小石川植物園から移植され整備されたもので、100年以上にわたり東京大学の歴史を見守ってきました。大学のシンボルである銀杏の葉と国内産オーガニック茶葉による、東京大学オリジナルブレンドの緑茶と紅茶です。



銀杏緑茶
10袋入り 600円

銀杏緑茶
30袋入り 1,200円



銀杏紅茶フックティー
3袋入り 700円



銀杏の葉と国内産紅茶を配合した薫り高いオリジナルブレンド。ティーカップに掛けてお湯を注いでお召し上がりいただけます。デザインは安田講堂、総合図書館、赤門の3種類です。

30

UTokyo Goシリーズ

スタイリッシュなデザインの東京大学オリジナル文房具シリーズ。ノートパソコンやスマートフォンなどの身のまわりの電子機器にもマッチするだけではなく、使い心地も良く高品質です。仕事や研究のアイディアをまとめる時や、授業や会議のメモ書きにも活躍します。色はいずれも黒と金の2色からお選びいただけます。

同じシリーズの研究成果活用商品・CNFボールペンとは是非一緒に求めください。



ペーパーパッド

黒 650円

金 750円

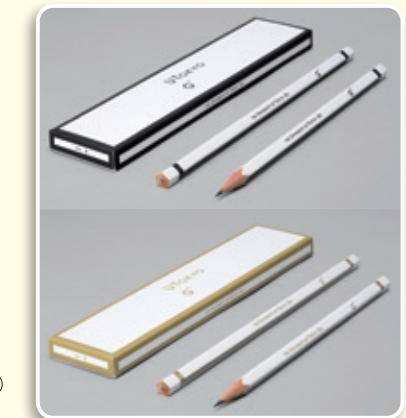
(A5版、両面5mm方眼、
96ページ)



消しゴム

黒 350円

金 450円



鉛筆

各 950円

(芯色黒、B、5本入り)

2色(黒、金)